

# Insight-Box | WF構成ドラフト（来場者メイン・修正版）

撮影はデバイス側のカメラ機能を利用する前提とし、アプリ内に独自の撮影機能は持たない。  
アップロード後のOCR処理・タグ付け・整理から体験を設計するWF。

## 0. 情報設計（IA）

- ・**グローバル**：Home／収集（Upload）／整理・深化（Board）／創造・共有（Marketplace）／マイ（Me）
- ・**主要エンティティ**：インサイト・カード（Card）、タグ（Tag）、イベント（Event=展示会）、コレクション（Collection）、コメント／リアクション、ユーザー、共有リンク（ShareLink）
- ・**ロール**：来場者（投稿・整理・共有可）、チームメンバー（閲覧・コメント）、管理者（権限・テンプレ管理）

## 1. 収集フェーズ（Upload）

### 1-1. クイックアップロード（モバイル優先）

- ・**目的**：撮影済み写真やPDFを即アップロード→カード化。
- ・**主要UI**
  - ・常駐FAB「+アップロード」
  - ・ファイル選択：デバイスカメラで撮影済みの写真／ギャラリー選択／PDFドキュメント
  - ・アップロードキュー：サムネ表示、削除、バッチ送信
  - ・**即時OCRトースト**：「OCR完了：社名／製品名を抽出」
  - ・**AIタグ候補ビル**：上位3件をワンタップ付与（例：#3Dプリンタ #医療 #展示会2025）
  - ・**イベント自動紐付け**：事前登録イベントがあれば自動セット／切替ドロップダウン
  - ・**エッジケース**：電波不安定→ローカルキュー保存／後送

### 1-2. アップロード詳細（確認・追記）

- ・サムネ／OCR結果（編集可）
- ・補助入力：メモ（音声→文字起こし）、担当者名、優先度（★1-3）
- ・タグ編集：サジェスト、最近使ったタグ、企業名オートコンプリート
- ・**保存→カード生成**（スナックバーでカードID通知）

### 1-3. バッチインポート

- ・**対象**：PDF/画像フォルダー一括投入
- ・区切りアルゴリズム提示（1ファイル=1カード or ページ分割）
- ・まとめタグ／イベント一括付与、個別見直しステップ

### 1-4. タグ承認・イベント紐付け

- ・タグ候補リスト（確信度バー）／一括承認
- ・イベント検索（開催中・過去）／新規作成（名称／会期／場所）

---

## 2. 整理・深化フェーズ（Board）

### 2-1. カードボード（自由配置キャンバス）

- ・3ペイン：
  - ・左：フィルタ&検索（テキスト／タグ／イベント／作成者／日付）
  - ・中央：キャンバス（ズーム／パン／スナップ、グループ化）
  - ・右：リアルタイム関連グラフ（ノード=カード／エッジ=共起タグ・類似度）
- ・操作：ドラッグでグループ生成、色ラベル、付箋（簡易メモ）、整列（行・グリッド）
- ・空状態：テンプレ適用CTA（3C/4P/PEST/SWOT/Jobs-to-be-done）

### 2-2. フレームワークテンプレ適用

- ・テンプレ選択モーダル：目的別ガイド（例：競合比較→4P）
- ・スロットにカードをドラッグでマッピング→自動要約生成（編集可能）
- ・保存：新規「洞察カード（Synthesis Card）」として保存

### 2-3. カード詳細

- ・ヘッダ：タイトル／企業名／イベント／作成者／作成日時
  - ・本文：OCRテキスト＋原稿画像、ハイライト、関連タグ
  - ・サイド：類似カード（スコア付き）、コレクションへの追加、履歴（編集・閲覧）
  - ・アクション：共有、コメント、リアクション、派生カード作成
- 

## 3. 創造・共有フェーズ（Marketplace）

### 3-1. マーケットプレイス（社内公開）

- ・タブ：フォロー中／トレンド／新着／イベント
- ・カードリスト：サムネ、要約、タグ、イベント、作者、反応数（閲覧・コメント・Like）
- ・ソート：注目度（重み：閲覧×0.4＋コメント×0.4＋Like×0.2）、最近更新
- ・ピン留め、保存、通知設定（更新・コメント）

### 3-2. 共有／外部連携

- ・共有モーダル：Slack／Teams／メール、権限（全社／チーム／リンク知ってる人）、有効期限
- ・共有履歴と失効管理、UTM自動付与（流入分析用）

### 3-3. アナリティクス（個人・カード）

- ・個人ダッシュボード：自分の投稿の閲覧・反応推移、影響度スコア
  - ・カードダッシュボード：閲覧者の部署分布、滞在時間、コメントハイライト
- 

## 4. 共通UIとパターン

- ・グローバル検索（Cmd/Ctrl+K）：カード／タグ／イベント横断
- ・通知センター：コメント／メンション／共有反応／権限変更
- ・状態設計：空（Empty）、読み込み（Skeleton）、オフライン（再送キュー）、エラー（再試行）

- ・アクセシビリティ：キーボード操作、コントラスト、音声入力、代替テキスト
- ・ショートカット：N=新規アップロード、F=検索、G C=コレクションへ、/=クイック検索

## 8. 画面一覧（WFアウトライン）

1) **Upload.Home**（モバイル）：FAB、最近のカード、キュー表示 2) **Upload.Review**：OCR結果、タグ・イベント、保存 3) **Upload.BatchImport**（Web）：ドラッグ&ドロップ、分割設定 4) **Board.Home**：3ペイン、テンプレ適用CTA 5) **Board.TemplateModal**：テンプレ選択→スロット配置→要約生成 6) **Card.Detail**：本文、関連、アクション 7) **Marketplace.Home**：タブ、ソート、ピン 8) **Share.Modal**：スコープ・期限・リンク生成 9) **Analytics.Personal / Card**：指標・推移・分布 10) **Settings.Roles**：権限、テンプレ管理

※ カメラ撮影機能は省き、デバイスで撮影済みのファイルアップロードを基本フローとする。

## 11. 画面I/O定義・バリデーション・状態遷移（MVP）

状態は **success / failure / offline** に標準化。エラーはトースト+インラインで再試行動線。

### 11.1 Upload.Home（モバイル）

**Inputs** - +アップロード（tap） - 検索キーワード（optional） **Outputs** - 最近のカード（title/thumbnail/status） - アップロードキュー（pending/sent/failed） **Validation** - なし（遷移のみ） **State** - success：一覧取得OK（≤500ms） - failure：一覧取得失敗→「再読み込み」 - offline：ローカルキャッシュ表示、アップロードはキューへ

### 11.2 Upload.Review（詳細編集）

**Inputs** - ファイル選択（jpeg/png/pdf, 合計20件/イベント上限） - タイトル（1-120字）必須 - メモ（0-1000字） - 担当者（自由入力 or 直近候補） - 優先度（★1-3） - タグ追加（1タグ1-30字、最大20個） - イベント選択（必須/既定=直近イベント） **Outputs** - OCR結果（編集可、最大10,000字） - タグ候補（3-10件、信頼度0-1） **Validation** - ファイル拡張子/サイズ（単一≤20MB、合計≤200MB） - タイトル必須、イベント必須 - タグの重複禁止、絵文字不可、先頭#自動付与 **State** - success：保存→カード生成→スナックバーID表示 - failure：保存失敗→「再試行」「下書き保存」 - offline：ローカル下書き→回線復帰時に自動送信

### 11.3 Upload.BatchImport（Web）

**Inputs** - D&DでPDF/画像複数 - 分割：1ファイル=1カード / ページ別 - まとめタグ/イベント **Outputs** - プレビュー行（ファイル名、ページ数、生成カード数） **Validation** - 1イベント20件上限に到達時→警告&追加不可 - PDFページ最大500まで、画像合計200MBまで **State** - success：一括生成 - failure：一部失敗→「失敗のみ再処理」 - offline：ローカルキュー

### 11.4 Board.Home（3ペイン）

**Inputs** - 検索/フィルタ（タグ、イベント、作成者、期間） - ドラッグ&ドロップで配置/グループ化 - 色ラベル（8色） **Outputs** - カードキャンバス、関連ネットワーク（類似度0-1） **Validation** - グループ名1-60字、重

複許容 **State** - success: 描画OK (フレーム60fps目標) - failure: グラフ描画失敗→軽量モードにフェイルオーバー - offline: 最後のスナップショットを表示、編集は不可

## 11.5 Board.TemplateModal (4P/SWOT)

**Inputs** - テンプレ選択 (4P or SWOT) - スロットヘカード配置 (ドラッグ) **Outputs** - スロット要約 (各200字以内) - 全体要約 (600字以内) **Validation** - 要約テキストは編集可、合計≤2000字 **State** - success: 洞察カードとして保存 - failure: 要約生成失敗→「再生成」「手動保存」 - offline: テンプレ起動不可 (メッセージ)

## 11.6 Card.Detail

**Inputs** - タイトル編集、タグ追加/削除、コメント投稿 (1-500字) **Outputs** - OCR本文、原稿画像、関連カード、履歴、反応数 **Validation** - タイトル必須、コメント連投レート制限 (10秒) **State** - success: 即時反映 (楽観ロック) - failure: 競合時は差分マージ案内 - offline: 閲覧はキャッシュ、編集はキュー

## 11.7 Marketplace.Home

**Inputs** - タブ切替、ソート、ピン留め **Outputs** - カードリスト、反応数、作者 **Validation** - なし **State** - success/failure/offline 同上

## 11.8 Share.Modal (Slack連携)

**Inputs** - 範囲 (既定: チーム) - 有効期限 (日付ピッカー: 1-90日、既定30日) - Slack先 (Workspace, Channel, @mention 任意) **Outputs** - 共有URL、投稿結果 **Validation** - 期限が過去日は不可 - Slack権限未付与→連携設定へ導線 **State** - success: 投稿完了→URLコピー - failure: 投稿失敗→「再試行」「下書きコピー」 - offline: URLのみ生成、投稿は保留

## 11.9 Analytics (Personal/Card)

**Inputs** - 期間フィルタ、対象カード選択 **Outputs** - KPIカード (閲覧/コメント/Like)、推移グラフ、部署分布 **Validation** - 期間は最大1年 **State** - success/failure/offline 同上

## 11.10 Settings.Roles

**Inputs** - 既定公開範囲 (チーム/全社) - 上限値設定 (将来): イベント上限数 **Outputs** - 反映サマリ **Validation** - 管理者権限のみ **State** - success/failure/offline 同上

# 12. 例外ハンドリング一覧 (MVP)

番号	事象	検知	ユーザー提示	再試行/フォールバック	ログ/通知
E01	20件上限超過	アップロード時のカウント	「このイベントは20件が上限です」	追加をブロック、別イベント案内	event_id, count, user_id をinfoログ

番号	事象	検知	ユーザー提示	再試行/フォールバック	ログ/通知
E02	ファイルサイズ超過	先読み検証	「1ファイル20MB、合計200MBまで」	圧縮提案（将来）/ 取消	warn
E03	非対応拡張子	拡張子/シグネチャチェック	「JPEG/PNG/PDFのみ」	取消	warn
E04	OCR失敗	OCRワーカーのエラー	「OCRに失敗。再試行します」	自動再試行（最大3回指数間隔）、手動再実行	error + retry_count
E05	タグ候補ゼロ	推論スコア<しきい値	「候補なし。手動で追加してください」	手動タグ追加UIにフォーカス	info
E06	Slack未連携	OAuthトークン無	「Slack連携が必要です」	設定へ遷移	warn
E07	Slack投稿失敗	API非200/タイムアウト	「投稿に失敗。再試行/URLコピー」	30秒後自動再試行1回、以降手動	error
E08	ネットワーク不安定	fetch失敗/速度低下	「オフライン。下書き保存します」	ローカルキュー→復帰時送信	info
E09	権限不足	403	「アクセス権がありません」	権限申請導線（将来）	warn
E10	重複アップロード	ハッシュ重複検知	「同一ファイルを検出」	既存カードに誘導	info

## 13. KPI計測ポイント（イベント定義）

共通プロパティ：user\_id, team\_id, device(os, ua), network(online/offline), event\_id(optional), timestamp

### 13.1 TTA（Time to Artifact）

- 開始イベント：upload\_started（最初のファイルがキューin）
- props：files\_count, total\_bytes
- 終了イベント：card\_created（最初のカードID発行）
- props：card\_id, ocr\_latency\_ms, tag\_suggestions\_n
- 計算：中央値（P50）をダッシュボードで集計

### 13.2 48h反応率（Engagement\_48h）

- 母集団：share\_published（共有URL生成かSlack投稿成功）となったカード
- 反応イベント：card\_viewed, comment\_created, reaction\_added

- **計測**：共有時刻から+48hのウィンドウで反応が1つ以上あれば1
- **集計**：反応率=反応ありカード数/共有カード総数

### 13.3 テンプレ適用率（Synthesis Adoption）

- **分子**：`template_applied` → `synthesis_saved` まで完了した数
- **props**：`template_type(4P|SWOT)`, `slots_filled_n`
- **分母**：ボード上で操作されたカード数

### 13.4 補助イベント

- `ocr_completed` (ms, text\_len)
- `tags_approved` (n)
- `share_failed` (reason)
- `offline_queue_flushed` (n, latency\_ms)

---

## 14. 実装メモ（非技術者向け）

- 重い処理（OCR/要約/グラフ）は**非同期**で、画面は先に使える設計（スピナーを避け進捗トースト）
- 失敗は必ず**再試行**と**下書き保存**を用意（現場回線を想定）
- 上限/権限などのルールは**設定で後から変えられる**作りに（将来拡張）

---

## 15. 次の作業

- 画面I/Oの**項目型・正規表現**まで具体化（例：タイトル、タグ文字種）
- KPIイベントを**イベント名・スキーマ**としてJSON雛形化
- 例外時メッセージの**文言トーン&用語統一**（案内テキスト集）